

## ヤングケアラーを関係者が支えるために

### ～子どもが気持ちを表出できる地域社会づくりへ～

#### 1. 趣 旨

子どもが家事や家族の世話をすることは、ごく普通のことだと思われるかもしれませんが。しかし、ヤングケアラーは、本当なら享受できたはずの勉強に励む時間、将来に思いを巡らせる時間、友人との他愛ない時間等の「子どもとしての時間」と引き換えに、家事や家族の世話をしていることがあります。

そして、ヤングケアラーの多くは、自ら他の人にSOSを出すことが難しく、このような場合は、まわりの人が気付き、声をかけ、手を差し伸べることで「自分は一人じゃない」「誰かに頼ってもいいんだ」と思えるようになります。

そこで、年齢や成長の度合いに合わない重い責任や負担を負ってケアする子どもが、適切に関係機関等とつながれるようにするため、そして、多・他機関連携してチーム支援することにより子ども及びその世帯全体がその人らしく生活できる地域共生社会を目指して、本セミナーを開催します。

2. 主 催 社会福祉法人 福島県社会福祉協議会

3. 日 時 令和5年2月1日(水) 13:30～16:45

4. 実施方法 Zoom(ウェビナー方式)

5. 定 員 200名(定員になり次第締め切ります。)

6. 参加費 無 料

#### 7. 参加対象者

ヤングケアラーに興味がある方、民生委員・児童委員、市町村行政職員、教育関係者、医療関係者、地域包括支援センター職員、居宅介護支援事業所職員、障がい児者相談支援事業所職員、福祉施設職員、市町村社会福祉協議会職員

#### 8. 参加申し込み方法

別紙参加申込書をメール又はFAXにて1月25日(水)までに送付ください。申込受理後3日以内に、メールで申込みの場合は、参加決定した旨のメールを送付いたします。FAXの場合は、受付印を捺印して参加決定通知をFAXします。

また、当日使用する資料・アンケート等を、参加申込書記載のメールアドレスにデータで送付しますので、各自印刷して準備をお願いいたします。

参加申込書様式はこちらからダウンロードできます。

福島県社会福祉協議会ホームページ→研修・講座・資格→県民介護講座の案内

## 9. 問い合わせ・申込先

社会福祉法人 福島県社会福祉協議会 人材研修課（介護実習・普及センター）

〒964 - 0904 二本松市郭内1丁目196 - 1（福島県男女共生センター5階）

TEL 0243 - 23 - 8306 / FAX 0243 - 62-4633※日・祝祭日・休館日（月曜日）は休みとなります。

メール kaigo@fukushimakenshakyō.or.jp

## 10. 個人情報の取扱について

本セミナーにおいて受講申込書に記載された個人情報は運営に関する目的にのみ利用します。

## 11. 留意事項

- (1) 1つのパソコン等で複数参加することも可能ですが、参加者の把握のため、氏名等報告してください。
- (2) 地震や台風により中止や延期とする場合がありますので予めご了承ください。なお、中止等の決定は福島県社会福祉協議会ホームページ (<http://www.fukushimakenshakyō.or.jp/>)でお知らせしますのでご確認ください。

## 12. プログラム

時 間	内 容・講 師
13:00～13:30	入場・入室時間
13:30～13:35	開会・オリエンテーション
13:35～15:05 (90分)	<b>【基調講演】</b> 「関係者がヤングケアラーを支えるためにできること ～ヤングケアラーの生活課題を読み解く～」 郡山女子大学非常勤講師（福島県ヤングケアラー専門家会議委員） 島野光正 氏（社会福祉士）
15:05～15:15	<b>【休憩】</b>
15:15～16:45 (90分)	<b>【シンポジウム】</b> 「関係者がよってたかってヤングケアラーを支援するために ～事例から多・他機関連携を考える～」 コーディネーター 郡山女子大学 非常勤講師 島野光正 氏 シンポジスト <子ども分野>伊達市こども部ネウボラ推進課こども家庭相談係 主査 富良謝睦 氏 <障がい分野>特定相談支援事業所アクティブ 相談支援専門員 畠山恵利子 氏 <高齢分野> まるわ居宅介護支援事業所 管理者兼主任介護支援専門員 松原久枝 氏
16:45	閉 会